



臨濟宗大本山

瑞石山

永源寺

えい

げん

じ

神仏霊場巡拝の道
140番(近江國8番)



新緑の山門



あいがたき
のり (あ) えい げん じ
法におうみの 永源寺
ねが
願うは のちの
よ かん のん
せつぎ観音

ご本尊 世継観音 ご詠歌

E I G E N J I - T E M P L E



▲開山寂室禪師(正燈国師)

▲法堂

歴史の面影を残す永源寺、こころの旅

永源寺は湖東の山間にあり、康安元年(1361)近江守護職佐々木氏頼が寂室元光禪師をこの地に迎え、伽藍を建て開山しました。境内には楓の老樹が、堂宇を守るかのように枝を伸ばしており、本堂にはすぐれた世継ぎが授かるといわれる本尊世継観世音菩薩をお祀りし、自然の中の歴史ある寺として親しまれています。また、禪師の墨跡や十王図など、数多くの重要文化財もあります。

参拝のご案内

東近江の奥座敷は紅葉前の深緑もまた美しい

永源寺の魅力は、新緑から深緑を経て晩秋へと移ろう色彩の変化にあります。市内から離れた標高の高い場所ゆえに、静かで涼しいひとときを過ごすことができます。

■世継祈祷 他

当山ご本尊世継観世音菩薩のご祈祷です。子宝・安産祈願や後継者祈願、家内安全・健康祈願など。また、ご先祖様のご供養もお受けいたします。

■研修道場 (坐禅会・研修施設)

本山永源寺で読経・坐禅・法話・食作法・作務等の行事日程で自己研鑽を行う道場です。(予約制5名様以上・宿泊研修可)



開山堂

大寂塔と称し、永和3年(1377)一溪禪師が開山寂室禪師の高徳を追崇し創建。現在の堂宇は享保10年(1725)井伊家より能舞台の寄進を受け再建されたもの。



方丈(本堂)

明和2年(1765)再建。本山古例の法要を行う建物。本尊世継観世音菩薩を奉安する。葺草の大屋根は国内でも屈指の規模をもつ。



【交通案内】

- 近江鉄道「八日市」駅より近江バスで35分
- 名神高速「八日市I.C.」より車で20分
- 東海環状「大安I.C.」より車で30分

※駐車場有(私営)

【参拝志納料】

- 大人 500円
- ※団体割引20名以上450円